

## 【取組内容②】 「インターネット上の動画教材の活用、外部専門家によるオンライン授業の実施」

## ～Googleサイト・jamboardを用いた食料自給率の学習～ 川西小学校5年生 社会

I. 社会の時間を利用し、食料自給率の学習を行った。自分たちが普段から口にする料理は、どこかの産地のどんな食材を利用して作られているのかを学ぶため、支援員のサポートのもとGoogleサイトを地域に密着した教材として作成し、画像や動画を使いながらわかりやすく学習できた。



II. 農林水産省のHPの自給率計算サイトを利用し、自分の好きな料理を選び、自給率を調べる。メニューは何にするか、食材の産地はどこか、インターネットも駆使しながら調べ学習を行う。また共有事例として、「餃子」を使ってそれぞれの考えをクラウド上で共有し、友達の意見を参考に理解を深める。

III. 各自で選んだ料理と自給率を、jamboardで共有することで、友達が調べた様々な料理の自給率を一度に確認することができ、自身が情報を公開するためのソースの重要性も認識できた。また、それぞれが自発的に、端末を使って調べたり、他の生徒と協働したり、教員にアドバイスを求めたりと複線的に学ぶことができた。

